

須賀学園及び宇都宮共和大学の教育理念

1. 須賀学園の建学の精神等

学園の建学の精神は全人教育（人間形成の教育）であり、「学生一人一人のもって生まれた優れた個性・能力・特質に応じて最大限に伸ばしていく人間教育」である。

「建学の精神」に基づき、「学園の教育理念」として、以下の3項目を掲げている。

- ① 人間尊重の精神と豊かな人間性とを啓培し、民主社会における真にのぞましい人間を育成する。
- ② 円満な教養と高い徳性とを培い、個々の特性の伸張につとめ、心身ともに健康な人物を育成する。
- ③ 自主自立の気風を高め、忍耐力と実践究明の態度を涵養し、勤労と責任を尊ぶ人材を育成する。

また、学生の生活目標に「一人は一校を代表する」という言葉を掲げ、自らの価値を知り、相手の価値も尊重する心を育み、自覚と誇りを持つことを徹底している。

2. 宇都宮共和大学の教育目的

須賀学園の建学の精神と学園の教育理念を踏まえ、「大学の教育目的」を、以下の通り学則に明示している。

「教育基本法及び学校教育法に則り、建学精神である『人間形成の教育』に基づき、時代の潮流と社会の要請を見極め、常に知識と能力を向上させるとともに大学を地域社会における知的交流の場とし、さらに経済、教育、文化の振興と社会の向上に貢献できる人材を育成することを目的とする。」（学則第1条）

3. 宇都宮共和大学で養成する人材

須賀学園の建学の精神に基づき、宇都宮共和大学では、高等教育機関にふさわしい教育研究を通じて、知性や感性に優れた人間性を有し、常に課題の発見と解決策の実践に目を向け、社会に愛され貢献できる人材の養成を目指す。

具体的には、シティライフ学部と子ども生活学部とが連携して、現代生活の基盤にある都市化された社会のあり方を見つめ、学際的に都市生活の課題を探求し、地域社会の活力（経済力・文化力・教育力等）を高めていく方策を追求できる人材養成を目標としている。都市化、情報化、国際化にともなう社会生活の課題解決のために、都市という場そのものを捉え、そこでの人々の誕生から成人まで、成人から老齢にいたるライフサイクル全般を対象とし、それを社会との関係性を重視し改善してゆくための教育研究を行っていく。